



周南たちばな学園 袋井市立三川小学校 学校だより

令和7年 9月 30日 発行

三川っ子だより

No.9

令和7年度 全国学力・学習状況調査 結果報告

6年生を対象に、4月17日（木）に行われた全国学力・学習状況調査についての分析の結果と今後の方針についてお知らせいたします。

1 学力調査と学習状況調査の結果と分析

（1）学力調査結果（全国平均と比べて★やや高い ●同じ ☆やや低い）

	国語	算数	理科
三川小	★	●	★
袋井市	☆	☆	☆

<国語科>

- 1つの資料から情報を上手に読み取ることができる。
- 条件に合うように作文することができる。
- △複数の資料から情報を取捨選択して読み取ることが難しい。
- △問題文の理解が不十分で回答の仕方を間違えてしまう。

<算数科>

- 選択問題の正答率が高い。
- △問題文を読み取れていない。問題文の読み込みが不十分。
- △解き方を回答する問題で、式や言葉を使って書くことができない。

<理科>

- 問題文をよく読んでいる。
- 選択問題は必ず解くようにしている。全体的に無答が少ない。
- △長く説明する回答が難しい。
- △きかれたことに合わせた回答の仕方ができない。

（2）学習状況調査

全国と比べて肯定率が高かった主な項目 （全国と比べて★★高い ★やや高い）	全国比
あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか	★★
5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	★★
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	★
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	★★
国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか	★

全国と比べて 肯定率が低かった 主な項目 (全国と比べて☆やや低い ☆☆低い)	全国比
将来の夢や目標を持っていますか	☆☆
新聞を読んでいますか	☆
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	☆
国語の授業の内容はよく分かりますか	☆
自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	☆☆

○タブレットのスキルを問う質問の肯定率は、軒並み全国比+10 ポイント以上だった。授業でタブレットを自信をもって活用できていると考えられる。

○授業の内容を見直したり、次の学習や実生活、他の教科につなげたりするなど、授業の内容を生かして学習を広げることが日常的にできていることが考えられる。

△地域や社会のために行動したいと考える児童が少なく、関心が向いていないことが考えられる。

△算数と比べると、国語や理科の学習に苦手意識を感じている児童がやや多い。

2 今後の取組について

これまでと同様に「袋井型」授業に取り組んでいきます。

＜「袋井型」授業＞

- 1 「？」型の学習課題を設定
- 2 対話や議論の場を設定
- 3 「個のまとめ」を書く時間を設定←三川小では「ふり返り」と呼んでいます。



国語科では、適切なまとめ方ができるようにするために、複数の資料を関連付けてまとめたり、必要な情報を取捨選択したりする機会をつくっていきます。資料から分かることを自分の言葉で表せるようになるために、ノートにメモしたり、対話をして自分の言葉を見直し、適切な言葉を考える経験ができるようにしていきます。

算数科では、問題文の理解を補助するために、問題文に線を引いたり図をかいたりする機会をつくっていき、自分で問題を解くときにもできるように支援していきます。解き方や考え方を説明できるようにするために、文章問題を解くときには式と答えだけでなく、どうしてそういう答えになるのかノートにメモしたり、対話をしたりする機会をつくっていきます。

理科では、原理や仕組みなどを正しく説明できるように、基本的な知識や用具の使い方を理解した上で、これらの言葉を正しく使って話し合ったり、ふり返りを書いたりする経験ができるようにしていきます。

地域や自分たちの周りの社会にも目を向けられるように、まずは、学校が地域と様々なところで関わり、学校のために尽力している地域の方がいることを児童に伝えていきます。そして、地域に目を向け、地域や社会のために何かしたいと思える児童を増やしていきたいです。教科の授業だけでなく、学活などの時間にも対話や議論の場を積極的に設けて、児童が自分の考えをもてる機会をつくっていきます。対話や議論を通して自分の考えが深まり、よく分からなかったことが分かるようになる経験をすることで、教科への苦手意識が改善されることを目指していきます。御家庭でも、親子で地域活動に参加したり、夢や目標について話してみてください。

※袋井市全体の結果については、コドモン資料室の「令和7年度 全国学力学力・学習状況調査の市全体の結果について」というファイルで見ることができます。